2 重点戦略 (スクラップ & ビルド)

学校の組織改革

小回りのきく組織で責任ある経営参画

平成30年度(8組織8チー

教務部 8人 〇教育課程 〇学校評価 〇成績学籍 〇庶務全般

生活指導部 8人 〇生活指導 〇健康教育 〇特別支援 〇食育推進

研究推進 8人

特別活動 8人 学芸行事 8人 体育活動 8人

学力向上 8人

8人 オリパラ

1チーム8人、1人が4つのチームに所属、4回の会議を設定 - 1チーム4~6人、1人2つチーム2回の会議にスリム化。

職務に価値付け、プラスワンの発想で、 -人一人が責任を持って経営参画する。

令和5年度(4組織12チーム)

教 務 部 学力 育 4 課 4 向 研究推進委員会 探 4 究

生活指導部 剜 特別活動委員会 体育 5 化 5

教員の業務改善

無駄を省き、人と時間と予算を有効活用

人と時間と予算、

限られた教育資源を効果的に活用する。

業務支援

- ○校務支援ソフトの有効活用
- ○特別支援教室専門員の配置
- ○教育支援員の活用範囲拡大
- ○校務改善軽減の有効活用

業務削減

- ○複数講師による教科数減
- 〇共同担任制による学年体制
- ○学校公開の工夫
- ○調査統計等への回答の削減

会議時間

- 〇会議内容の厳選・効率化
- 〇打合せ内容の厳選・効率化
- ○行事等の準備時間の確保
- ○職員の研修時間の確保

3 教育活動の精選

本質を見極めて真に必要な教育を推進

見直し

肥大した教育内容を精選し、あれもこれも やりたい教育から、真に必要な教育へ。

特別活動

- ○クラブ活動
- 回数• 〇委員会活動 内容の
- ○縦割り班活動
- ○学級活動の充実・改善

学校行事等

- ○運動会の取組期間の短縮
- ○地域等の行事参加の抑制
- ○不必要な出張等の抑制
- ○放課後補習の時間の確保

授業の質

- ○水泳指導の期間短縮
- ○学校図書館の活用・充実
- ○ICT機器の活用・充実
- ○総合的な学習の時間の改善

4 教員の意識改革

野球チームからサッカーチームへの転換

時間意識を持って、

効率的で合理的な職務行動に努める。

野 球:監督が逐一戦術指示を出して選手を動かす

役割分担が固定 管理統制型の組織

サッカー:選手が主体的に判断・行動する

柔軟な役割分担 自立・自律型の組織

球:勝負がつくまでじっくりプレーし 続ける

サッカー:限られた時間内で得点を競い 終える

組 織 改 革

チーム富士見丘

監督の戦略と戦術 チームの協働性とスピード

働 き方改 革

監督が、明確な戦略をもつ。 監督の戦略を、選手に浸透させる。 現場で選手同士が、意思疎通を図 り、連携プレーをする。